



TEAM白旗小

ふるさとを愛し 夢に向かって
主体的に学び続ける 児童の育成



甲佐町立白旗小学校
学校便り 第8号
令和5年7月18日発行
文責：原田 加代子

学校教育目標の実現に向け、職員全員で目指していることは・・・？

今年、学校教育目標の実現に向け、白旗小職員全員で、特に力を入れていることがあります。それは次の2つです。

- ① 児童の自尊感情（自分のよさを認めたり自信をもつこと）を高めること
- ② 学習が楽しい・学習は将来ためになると子供たちが実感できること

令和5年度 甲佐町立白旗小学校 グランドデザイン

●教育目標 「ふるさとを愛し、夢に向かって 主体的に学び続ける児童の育成」

■経営の方針（めざす学校像）
人権尊重の精神を基底におき、児童同士のつながり、教職員と児童のつながり、職員同士のつながり、学校と家庭・地域・関係機関との信頼関係のもと、児童一人一人の確かな学力の保障と豊かな心、健やかな体の育成に努め、「たくましく生きる力」を育む学校づくりをめざす。

- 1 身に付けさせたい資質・能力や思いを保護者・地域と共有する学校
- 2 すべての児童が安心して通うことができる、いじめや差別のない楽しい学校
- 3 児童一人一人のよさ・可能性を引き出し、お互いを認め合う学校
- 4 「熊本の学び」の推進に向け、学校総体として授業改善に取り組む学校
- 5 「生きる力」のもとになる体力・健康を高める学校
- 6 「人・もの・こと」との出会いをおとし、ふるさとを愛し、感謝する学校

【めざす教職員像】～お互いを認め、議論し、1つにまとまる職員集団～

一人にさせない、連携・協働のチーム白旗小
★笑顔で、元気に健康で、主体的に取り組む教職員
★目標達成に向け、みんなで連携・協働（組織として動く）する教職員
白旗小 全職員での共通理解事項（子供と向き合う時間の確保（働き方改革））

なかよく かしくく たくましく 白旗の子

【めざす児童像】

自他の生命を大切にし、思いやりのある児童（徳）	よく気付き、深く考え進んで学ぶ児童（知）	心身ともに健康で最後まで粘り強くやり抜く児童（体）	学校やふるさとを愛し地域に感謝する児童（地）
-------------------------	----------------------	---------------------------	------------------------

【重点的に育成をめざす資質・能力】

・夢や目標をもち実現に向け気付き考え行動する力 ・自他を認め合う心（思・学）	・思いや考えを言葉にして伝え合う力 ・主体的に学ぶ姿勢（知・思）	・心身ともにたくましくやり抜く力 ・体力や健康を高めようとする姿	・ふるさとを大好きで誇りに思う心 ・地域を大切にすること（学）
---	-------------------------------------	-------------------------------------	------------------------------------

【本年度の努力事項】

豊かな心の育成（なかよく） ・道徳教育の充実 ・人権教育の推進 ・キャリア教育の推進 ・特別支援教育の充実 ・積極的な生徒指導の充実 ・特別活動の充実	確かな学力の育成（かしくく） ・主体的対話的で深い学びの実現に向け授業改善 ・校内研修の充実 ・家庭学習の習慣化 ・読書活動の推進 ・情報教育の推進	健康教育の推進（たくましく） ・体力向上に向けた取組の充実 ・健康教育の推進・充実 ・安全教育（管理）の徹底 ・防災教育の推進 ・食育の推進	地域とともにある学校（白旗の子） ・環境教育の充実 ・潤いのある教育環境の整備 ・コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体化 ・幼・保等、小、中連携活動の推進
---	---	---	--

白旗小 学びの土台9項目

■本年度の目標値 ※（ ）は昨年度結果 ★学校教育目標・重点努力事項等 ◆アクションプロジェクト外上益城R5

★白旗・甲佐町が好き 98% (93) ◆夢・目標をもつ 89% (81.3) ◆学習の有用性 97% (91.7)

★基礎学力の定着 県学調が昨年度より上回る ◆計画的な家庭学習 70% (66.7)

◆読書(1週間(1ヶ月)10冊以上) 30% (17.2) ◆教師の支援 100% (100)

★体力の向上(県基準値比較) 79% (74) ★自尊感情(自分のよさ) 80% (75.3)

昨年度の12月に実施された「熊本県学力・学習状況調査」の児童アンケートの結果を見ると、A、Bのような傾向が全体的に見られました。

A「自分のよいところが言える」と答えた児童が、県平均よりも下回る。
B「授業はわかる」が「好きではない」と答えた児童の割合が高い傾向にある。

本校の教育目標実現のためにも、まず、子供たちが「自分に自信をもつ」こと、そして「授業が「わかる・できる・楽しい」と感じる」ことが、子供たちの主体的に学び続ける姿へとつながると考え、先生方と取り組んでいるところです。本校ではグランドデザインに、本年度の目標値を設定し、取組を進めています。

自尊感情を高めるための取組の紹介



〇〇くんのはいいところは●●です。

いいところを言ってもらえて、いい気持ちです！

各学級で、道徳や特別活動を中心に自分のよさを見つめたり、友達のを認めたりする活動を継続的に行っています。



【全校集会でのひとこま】
校長より、毎日の子供たちの様子から素晴らしい、素敵だなと思うことを紹介し、よさがいっぱいあることを伝えました。その後、3年生に登場してもらい、友達のよさを伝えてもらいました。

授業の終わりの「振り返りの時間」を活用し、自分の頑張りや友達の頑張り伝え合い、自他共に認め合うことで自尊感情を高めるようにしています。先生方も、子供のよさや伸びをほめ、認めることを大切にします。